

# 表面殺菌装置を正しく安全にご使用いただくために

## 安全上の注意

### 警告



●点灯中のランプは絶対に直接肉眼で見ないでください。目の痛みや視力障害の原因となります。



●紫外線（殺菌線）を皮膚に直接当てないでください。皮膚の炎症をおこす原因となります。



●紫外線反射光を目や皮膚に当てないでください。視力障害や皮膚炎症の原因となります。



●回転中のファンに指や手や体を近づけないでください。傷害の原因となります。



●装置の分解、改造は絶対にしないでください。感電の原因となります。



●制御盤は不安定な場所や、燃えやすいものの近くでは使用しないでください。倒れたり、落ちたり、漏電でケガの原因となります。



●紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものを近づけないでください。装置の故障や火災の原因となります。



●湿気や水気の多いところでは電気系の絶縁に注意してください。漏電、故障の原因となります。



●取付工事の際やランプ交換・清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



●万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから施工業者に修理を依頼してください。



●取付工事は、取扱説明書に従って確実におこなってください。確実にしないと火災、感電、ケガの原因となります。



●装置の取り付けは、装置重量に耐えるところに取扱説明書に従って確実におこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。



●電源を接続する際は、取扱説明書に従って確実におこなってください。接続が不完全ですと、接触不良により火災の原因となります。



●アース工事は、電気設備技術基準に従って確実におこなってください。アースが不完全ですと、感電の原因となります。

## 安全上の注意

### 注意

●電源電圧は、定格入力電圧±6%以内で使用してください。電源電圧が低いとランプが点灯しない場合がありますし、高いと装置が過熱し発煙、発火の原因となることがあります。

●屋内用装置ですので、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると、感電、火災の原因となります。

●引火する危険性の雰囲気(ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・粉塵など)で使用しないでください。火災や爆発の原因となることがあります。

●振動や衝撃のあるところには装置を取り付けしないでください。故障や落下の原因となることがあります。

●酸などの腐食性雰囲気のところでは使用しないでください。装置が腐食して故障、落下の原因となることがあります。

●被照射物は装置に接触させないでください。ランプや石英ガラスが破損して、異物が被照射物に混入することがあります。

●装置の取付工事は、必ず専門業者に依頼してください。

●ランプは素手でさわらないでください。万一汚れた場合はアルコールを湿した布でよく拭きとってください。

●装置に適合したランプ、安定器を必ず使用してください。装置の過熱、発煙の原因となることがあります。

●装置の性能を維持するために定期的に清掃や装置の点検をしてください。